

## 安達太良山の火山活動解説資料（平成 25 年 10 月）

仙台管区気象台  
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。  
平成 21 年 3 月 31 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### ○ 活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況（図 1、図 3、図 4①）

若宮（沼ノ平火口の西北西約 8 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

21 日に東北地方整備局福島河川国道事務所の協力により実施した上空からの観測では、噴気は認められませんでした。

#### ・地震や微動の発生状況（図 4②～④）

火山性地震及び火山性微動は観測されませんでした。

#### ・地殻変動の状況（図 5）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

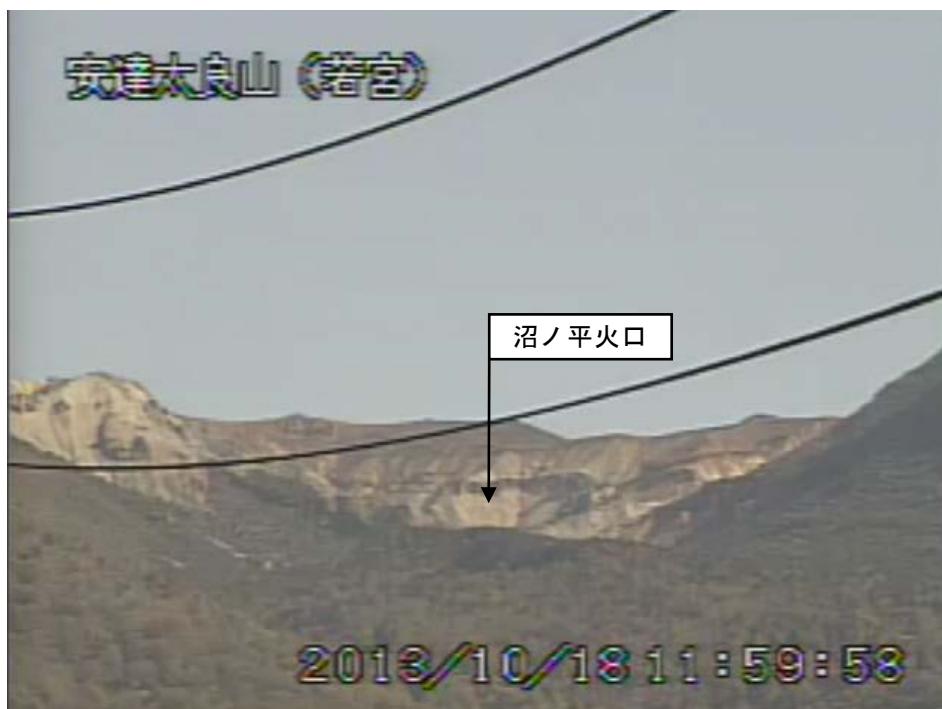


図 1 安達太良山 沼ノ平火口周辺の映像（10 月 18 日 12 時 00 分頃）  
若宮（沼ノ平火口の西北西約 8 km）に設置してある遠望カメラの映像です。

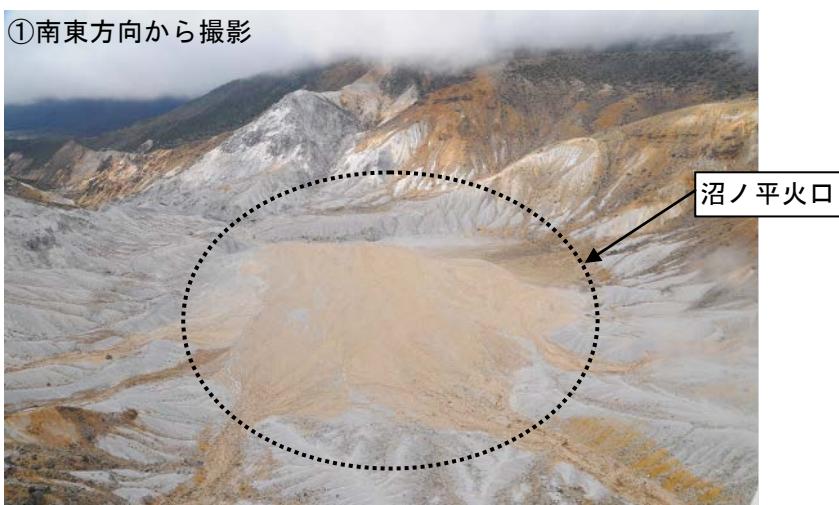
この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 11 月分）は平成 25 年 12 月 9 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大大学のデータを利用して作成しています。  
本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。



図2 安達太良山 沼ノ平火口位置と可視画像撮影位置

①南東方向から撮影



②西方向から撮影



図3 安達太良山 沼ノ平火口の可視画像

- ・2013年10月21日に東北地方整備局福島河川国道事務所の協力により上空から撮影。
- ・沼ノ平火口付近で噴気は確認されず、特段の変化は認められませんでした。

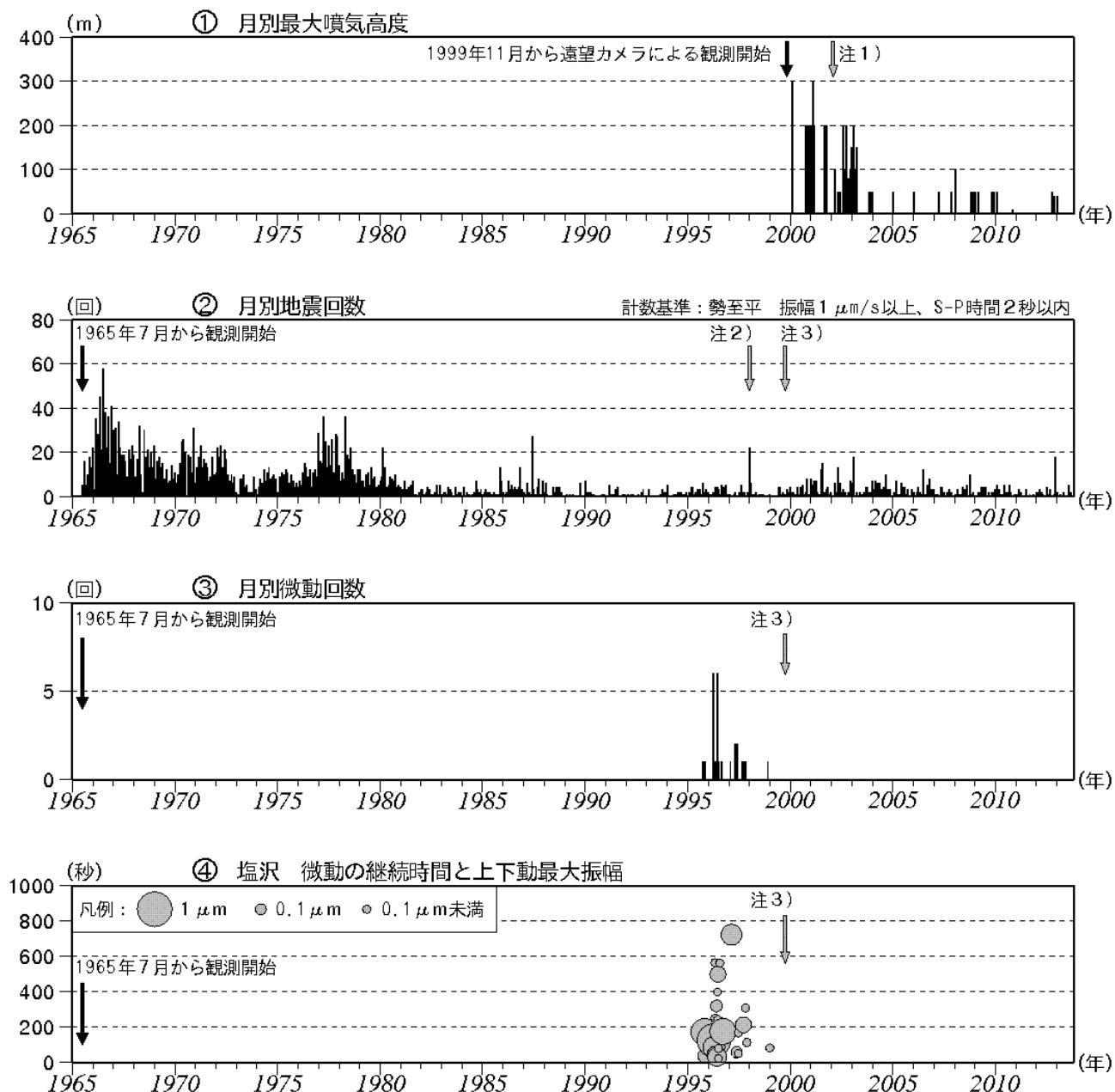


図4 安達太良山 火山活動経過図 (1965年7月～2013年10月)

- ①注1) 2002年2月以前は定時(09時、15時)及び随時観測による高さ、2002年2月以降は全ての時間で観測したデータによる高さです。
- ②注2) 1998年より計数基準をS-P5秒以内からS-P2秒以内に変更しました。
- ③～④注3) 1999年10月に勢至平観測点を新設し、基準観測点を塩沢観測点(沼ノ平火口から東北東約6km)から勢至平観測点(沼ノ平火口から東北東約3km)に変更しました。

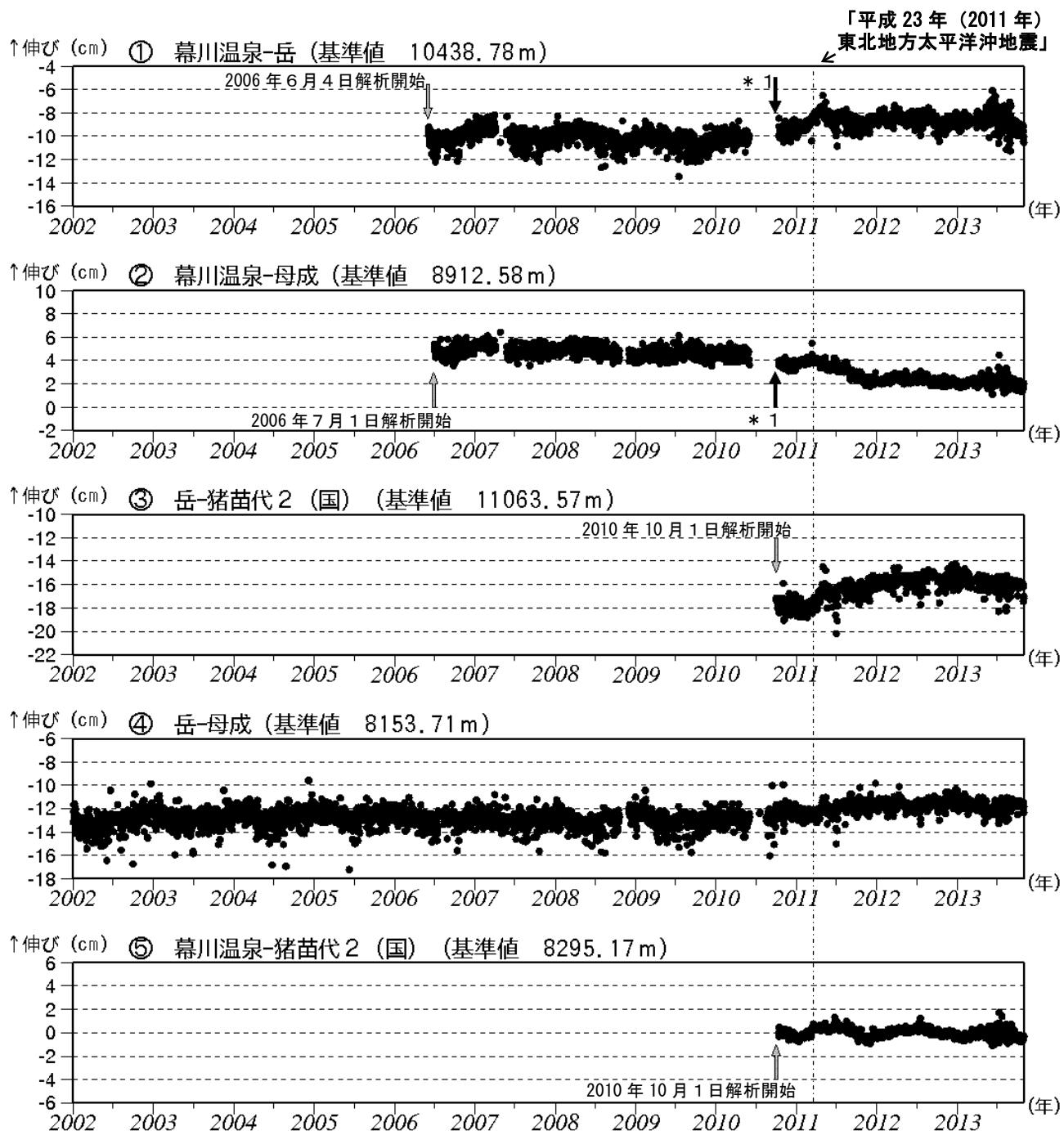


図 5 安達太良山 GPS 基線長変化図（2002 年 1 月～2013 年 10 月）

- ・2010 年 10 月以降のデータについては、電離層の影響を補正する等、解析方法を改良しています。
- ・「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
- ・①～⑤は図 7 の GPS 基線①～⑤に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
- ＊ 1：幕川温泉観測点の機器を更新しました。

(国)：国土地理院



図6 安達太良山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(東) : 東北大学

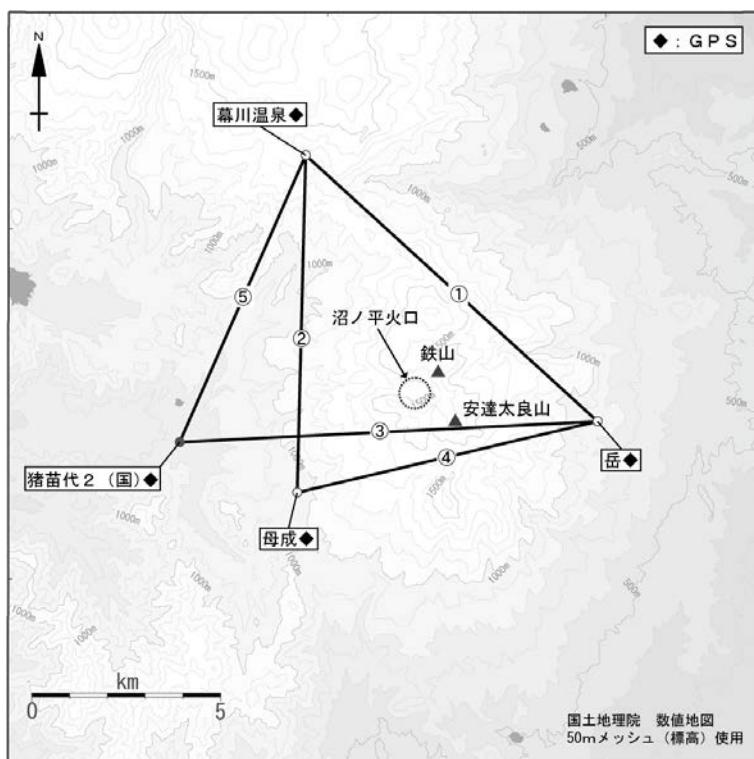


図7 安達太良山 GPS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(国) : 国土地理院